

# 令和元年度 第5回全体庁議（7月9日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 帯広市産業経済実態調査について（速報値）[商工観光部]
----	-------	--------------	---------------------------------

## ■ 提案・報告の趣旨

次期帯広市産業振興ビジョンの策定に向け、地域経済の現状を把握し、具体的な施策検討の基礎資料とするために実施した、帯広市産業経済実態調査の一部調査結果(速報値)を令和元年7月25日の産業経済委員会に報告するもの。

## ■ 提案・報告の主な内容(概要)

### 1 調査概要

平成28年経済センサス活動調査を基に、帯広市内の3,000事業所を無作為に抽出し、アンケート調査を実施。併せて、アンケート調査に回答があった企業を中心に、回答内容の背景や理由などを深掘りすることにより、地域経済の実情や課題等を明らかにするため、ヒアリング調査を実施。(なお、本調査は、平成25年度に続き2回目の実施。)

### 2 内容

#### ①アンケート調査 回収数:816件

・アンケート調査送付数及び回収数は下表のとおり。 ・アンケート回答者の属性については下表のとおり。

業種	送付数	回収数	回収率
建設	846件	253件	29.9%
製造	327件	135件	41.3%
卸・小売・サービス	1,827件	427件	23.4%
分類不明	—	1件	—
計	3,000件	816件	27.2%

業種	小企業	中企業	大企業	計
建設	187件	61件	6件	254件
製造	102件	34件	6件	142件
卸・小売・サービス	225件	156件	38件	419件
分類不明	—	—	—	1件
計	514件	251件	50件	816件

#### ②ヒアリング調査 回収数:215件

### 3 結果概要

#### (1)人材

4割の企業が、採用したいと思う人材が見つからず、人材確保が課題となっている。給与や福利厚生の見直し、女性や高齢者の採用などの取り組みを検討している。

#### (2)経営状況

過去5年間の売上の動向は、「ほぼ横ばい」が5割を占める。一方、「上昇傾向」の事業所が3割を占め、前回調査に比べて割合が増加。

#### (3)経営上の課題と今後の事業計画

設備投資を検討している事業所が4割を占め、前回調査に比べて割合が増加。

#### (4)行政の支援制度

制度融資などの利用意向が多い。一方、どのような制度があるか分からない、といった回答も多い。

#### (5)フードバレーとかち

3割の事業者が、食に関する新たな取り組みの意向があり、前回調査に比べて割合が増加。

## ■ 今後のスケジュール

・ 令和元年7月25日 産業経済委員会報告

## ■ 審議結果

・ 同内容で、7月25日産業経済委員会へ報告することで了承された。

## ■ その他、指摘事項等

・特になし